



9月はがん征圧月間です

あなたと、あなたを必要としている人のために、
がん検診を受けましょう！

問い合わせ 健康増進課 (☎ 39・9136)

■他人事ではない病気「がん」

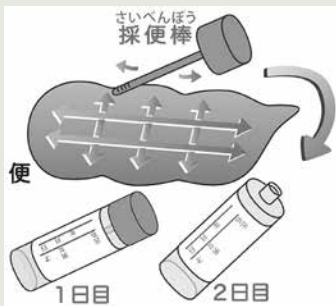
がんは国民の2人に1人がかかる、決して他人事ではない命に関わる病気です。がんは全国の死亡原因第1位となっており、豊橋市のがん死亡者数は、平成25年では男性が519人、女性が368人です。男女別・部位別に患者数(り患者数)を見ると、表1の順位となっております。なお、全国の部位別死亡率(平成25年)は肺がんが一番高く、次いで胃がん、大腸がんの順となっております。国立がん研究センターの予測によると、平成27年に新たにがんと診断される患者数は、前年より10万人増加し、部位別では大腸がんと同立腺がんのり患者数が増加する見込みです。※り患者数とは、新たにがんと診断される方の数をいいます

■増えている大腸がん

平成26年度豊橋市大腸がん検診受診者2万652人中、1238人が要精密検査の結果で、その後、精密検査を受けた982人中、50人ががんが見つ

■表1 男女別の部位別患者数(り患者数)(平成23年)

性別	順位	1位	2位	3位	4位	5位
男性		胃	前立腺	肺	大腸	肝臓
女性		乳房	大腸	胃	肺	子宮



資料提供: NPO法人プレイブサークル運営委員会

りました(発見率0・24%)。大腸がんの増加の背景には食文化の欧米化があります。進行は比較的緩やかなため、早期発見によってほぼ完治することができます。大腸がんの検査は、採便容器を医療機関・集団(肺・胃)検診会場で受け取り後、2日間分の便をとって医療機関窓口に提出するだけの簡単な検査です。大腸がんを予防するため、日頃から食物繊維の多い野菜類を積極的に摂取し便通を良くして、年に1回は必ず検診を受けるようにしましょう。

■肺がん・胃がん・大腸がんは毎年、子宮頸がん・乳がんは2年に1度の検診が大切

「がん検診は時々受けているから大丈夫」と思っている方もいますが、それは間違いです。がんは、がん細胞が細胞分裂を何度も繰り返して徐々に大きくなっていきます。たった1つのがん細胞が、検査で見つけられる大きさ(約1cm)になるまでには、10〜15年以上の時間が必要になります。しかし、1cmのがんが2cmになるには、がんの部位により差はありますが、1〜2年程度と言われています。早期がんと呼ばれるのは直径2cmくらいまでですので、次の検診の期間までにがん細胞が大きく成長している可能性もあり得るのです。そのため、肺がん・胃がん・大腸がん検診は毎年、子宮頸がん・乳がん検診は2年に1度受けましょう。

■がん検診を受けるためには

40歳以上の方(子宮頸がん/子宮体がん検診は20歳以上の女性)にがん検診票を送付しています。届いていない、もしくは紛失した方は、健康増進課までお問い合わせください。検診の種類により、対象年齢や自己負担金、集団検診の日程などが異なります。詳しくは本紙5月1日号と同時配布の「保健衛生事業のご案内」をご覧ください。

■お詫びと訂正

7月上旬に発送しました「平成27年度無料クーポン券がん検診のご案内」の子宮頸がん検診実施医療機関一覧の今泉産婦人科医院の電話番号が「62・7123」とあるのは、正しくは「62・7173」でした。お詫びして訂正します。

わくわく活動ひろば

豊橋市では、みなさんからの寄附などによるトヨッキー基金(市民協働推進補助金)から、社会に役立つ活動に市民協働推進補助金を交付しています。この補助金によるNPOや自治会などの活動を紹介します。

豊橋空襲を語りつくす会

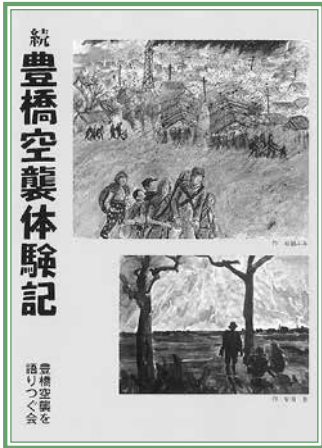
私たちの会は、昭和45年6月19日・20日にかけての豊橋大空襲ならびに、豊橋における全ての空襲において、その戦争体験を伝え、記録することを通じ、平和への願いを広めることを目的として、平成元年4月18日に市民有志で結成しました。

今年は戦後70年の節目の年となるため、豊橋空襲による犠牲者624人、市内が焦土となった歴史的事実、戦争と空襲の惨禍など、平和の大切さを広く伝えるため、新しく体験記を発行しました。

記憶に残る年齢を仮に10歳とすると、豊橋空襲の体験者は、すでに80歳を超えています。空襲体験を文字化し、絵画化することは急務であり、空襲の模様や貴重な体験を記録に残すと同時に、それを読むことによって戦争の悲惨さと平和の大切さを学び、後世に伝えます。

私たちの会では今までに6冊の豊橋空襲体験記を発行してきました。今回発行の「続 豊橋空襲体験記」は体験画31点をカラーで掲載し、豊橋空襲で犠牲になった624人のうち身元の判明した611人の名簿と体験記44篇を加えて発行することができました。

今後は発行した体験記を元に普及活動を行い、豊橋空襲を後世に語り継ぎます。再び戦争をしない、戦争犠牲者を出さない、平和を守るためにぜひ手に取ってお読みください。
問い合わせ 豊橋空襲を語りつくす会事務局(☎43・5020)



続 豊橋空襲体験記

まちづくり相談会

高齢化が進む今、孤立化や引きこもりの予防として、私たちは「地域の居場所づくり」を目標に、料理教室・小物作り教室・学習会などの活動を行っています。今年で会を立ち上げて4年が経ちました。

今年5月から新たに「おしゃべりカフェえんがわ」を始めました。誰でも気軽に集える場で、コーヒーを飲んだり、お菓子をつまみながらワイワイおしゃべりしたりすることで、心や体が元気になる、そんな居場所を作りたいという思いで始まったカフェです。豊岡地区市民館(西岩田四丁目)で月に1回、テーマを決めて開催しています。

6月は白玉粉で手軽にできる「つぐいす餅」を作ってみなでいただきました。参加者からは、「また作りたい」と好評でした。秋には牛乳パックで簡単な小物入れを作る予定です。

今後はシニアを中心にお知らせをして、より多くの人が立ち寄れる「カフェ」を目指して活動をしていきます。興味のある方は友人などを誘って、ぜひ一度お越しください。みなさんの参加をお待ちしています。

問い合わせ まちづくり相談会 鈴木(☎88・2183)



おしゃべりカフェえんがわ



つぐいす餅を作っているようす

トヨッキー基金への寄附は、随時受け付けしています。この基金への寄附は税金の優遇措置があります。詳しくは市民協働推進課(☎51・2483) <http://www.city.toyohashi.lg.jp/5230.htm>

[寄附累計]
6,717,914円(平成19年度から)
267,502円(平成27年度受入分)

豊橋市内の平成27年6月の交通事故(人身)

- []は平成26年6月、()は平成27年の合計
- 件数 240件 [262件] (1,454件)
 - 死者 0人 [0人] (3人)
 - 傷者 295人 [336人] (1,821人)
- ※夜間はスピードを落とすなど十分注意して運転しましょう

豊橋市の人口と世帯

- (平成27年7月1日現在)
- 人口 378,528人(前月比133人減)
[男189,905人/女188,623人]
 - 世帯 152,417世帯(前月比82世帯減)
- ※このうち外国人は13,667人/6,753世帯

今月の納税

- 市県民税 第2期分
- 国民健康保険税 第2期分
- 納期限 8月31日(月)

早めにお近くの金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局またはコンビニエンスストア(バーコード印字のある納付書のみ)で納めましょう。納税には手間のかからない口座振替の制度が便利です。

問い合わせ: 納税課(☎51・2235)